

報道機関 各位

**考古学と材料科学の融合が切り拓く青銅器研究の新ステージ
— 島根大学法文学部分野が学際的研究の成果を学術図書として刊行 —**

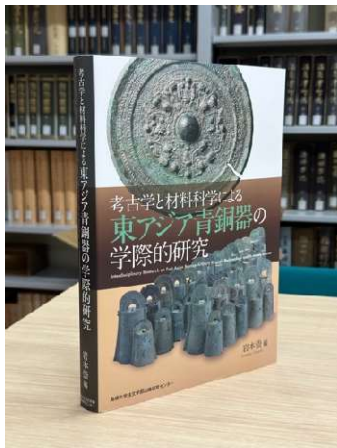
◆本件のポイント！

- ・考古学と材料科学による最新の学際的研究
- ・青銅器を素材・原料レベルから研究
- ・稀少資源・稀少財をめぐる考古学の最新研究

◆本件の概要

このほど島根大学法文学部において考古学分野が進めてきた、青銅器を対象とした文理融合型の学際的研究の第一弾の研究成果を学術図書として出版しました。この『考古学と材料科学による東アジア青銅器の学際的研究』では、考古学と材料科学との連携による研究が、青銅器についての客観的情報を従前より大幅に引き出すことを可能とし、研究を新たなステージに押し上げる基盤となることを様々な角度から明らかにしています。

◆本件に関する写真



◆概要内容

書名：『考古学と材料科学による東アジア青銅器の学際的研究』

著者：岩本崇・平郡達哉・清水邦彦・坂川幸祐（島根大学法文学部 教員）ほか

出版社：六一書房

発行年：2026年

体裁：A4判／394頁

分野：考古学／材料科学／学際研究

◆本件の連絡先

法文学部社会文化学科歴史と考古コース 准教授 岩本崇

TEL.0852-32-6195

MAIL iwamoto@soc.shimane-u.ac.jp

【添付資料： あり（ 枚） なし】